

番号	会議名	委員	委員からの意見・質問	意見・質問への区としての考え方
1	質問シート	-	<p>城東区における交通事情について</p> <p>城東区における交通困難地域（鉄道から半径350m、バス停留所から半径350mを超える地域を限定）は4か所ありますが、各々そこに住む65歳以上の住人の人数を教えてください。また、区として交通困難地域の解消に向けての考え方をお示してください。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 平成26年4月の市営バス見直し時において、鉄道駅から半径500メートル、バス停留所から半径350メートルを超える地域としては、森之宮地域、今福地域、東中浜・永田地域の一部があたります。 しかし、当該地域は町丁目ごとに区分けされていないため、居住する人数を算出することは困難です。（国勢調査では町丁目単位で集計） 城東区の交通機関としては現在、Osaka Metroが中央線、長堀鶴見緑地線、今里筋線、谷町線、私鉄では京阪電車本線、JR学研都市線、JR大阪環状線が走り、大阪シティバスも9系統が運行されており、区民の移動に係る公共交通ネットワークは概ね整っていると認識しています。
2	質問シート	-	<p>小中学校のトイレについて</p> <p>城東区の小学校・中学校のトイレの洋式化について、学校ごとに全体の数と様式の数をお願いします。また、区としての考え方をお示してください。</p>	<ul style="list-style-type: none"> いただいたご質問については、区役所所管業務ではないため、所管している教育委員会事務局に確認しました。（教育委員会事務局の見解） 現在の市全体の洋式化の状況は、小中学校合わせて約10,000基、率としては約40%の設置率となっている。 各学校の老朽度合を勘案して、順次改修することとしており、改修の際には基本的には全て洋式トイレとし、和式トイレは学校要望があった際に設置している。 現在の計画では、国からの補助金の採択状況にもよりますが、各校に複数系統あるトイレのうち各校1系統ずつ、年間40校でトイレの改修を実施する予定としている。 城東区の小中学校のトイレの洋式化の状況は別紙のとおり。
3	質問シート	-	<p>公園のトイレについて</p> <p>公園にトイレを設置してください。特に子供たちが遊ぶことの多い公園について検討してください。</p>	<ul style="list-style-type: none"> いただいたご意見については、区役所所管業務ではないため、所管している建設局に確認しました。（建設局の見解） 公園内にトイレを新たに設置するにあたっては、公園の大きさや利用実態、周辺の状況に加えて、清潔さの維持やいたずらといった問題があるため、周囲の住民の皆様の理解を得るとともに、防犯面及び設置後の清掃等の観点からも慎重に検討する必要があります。
4	質問シート	-	<p>健診について</p> <p>城東区の市民健診の受診数と生活保護受給者の大阪市の健診の受診数を教えてください。健診率を上げるための区として独自に行っていることがあれば教えてください。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 城東区における平成28年度の大阪市国民健康保険加入者で特定健康診査対象者数は26,170人、その内受診者数は6,184人、実施率は23.6%でした。大阪市全体の実施率は、22.0%です。 特定健診受診啓発ポケットティッシュを作成して、窓口等で配布し受診促進の啓発を行っています。 城東区における平成28年度の生活保護受給者等を対象とした大阪市の健診（大阪市健康診査）受診者数のうち、生活保護受給者については、14名、大阪市全体では、806名でした。 健診率を上げるための生活保護担当独自の取り組みとして、今年3月末に対象世帯（約3,500）に対して案内ビラを送付しました。